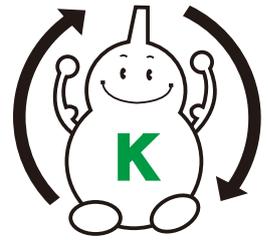


ごみジャーナル

No.44

発行／ごみ問題を考える草津市民会議

編集／広報委員会



クルリーナちゃん
(ごみ問題のキャラクター)

段ボールコンポストで作った堆肥を 「花いっぱい運動」で活用!!

『草津ほほえみの会』の会員自らが段ボールコンポストで作られた堆肥を使用して、市道草津駅下笠線の歩道にチューリップの球根植えを実施されました！当日は、橋川市長にもご参加いただきました。

『草津ほほえみの会』は、26年にわたり清掃活動、植栽活動を実施し、草津「みち」サポーター事業にも参加されています。今年度は新たな取り組みで資源循環を目指したまちづくりとして、段ボールコンポストで家庭の生ごみの減量に取り組み、歩道の美化に活用できる堆肥を作られたものです。

春になり、美しいチューリップが咲き誇る歩道

を見て、みなさん思わず

笑顔になることと

思います！このよ

うなごみの減量

と環境美化の取

組みが市内全体

に広がることを期

待しています。



段ボールコンポストを始めよう！



ごみ問題を考える草津市民会議の段ボールコンポスト部会で、段ボールコンポストのパンフレットを作成しました！

段ボールコンポストは、段ボール箱を利用した生ごみ処理容器で、段ボール箱に土壌改良材を入れ、微生物の力によって生ごみを分解し、堆肥が作れるものです。作った堆肥は、家庭でのトマトやキュウリ等の野菜作りに利用できます。自分で作った堆肥だから安心して、野菜が美味しく感じます。

段ボールコンポストに取り組んでいただくことで、生ごみの減量につながり、環境意識が高まります。

事務局(草津市役所ごみ減量推進課内)では、パンフレットの配布や基材セット(500円)の販売、講習会の受付を行っておりますので、ぜひご利用ください。

草津市全域を美しく！～市内散在性ごみ一斉清掃～

平成29年11月26日(日)に、町内会や事業所を含めて約11,100人の皆様にご参加・ご協力をいただき、市内散在性ごみ一斉清掃を実施できましたこと、感謝申し上げます。清掃実施の例では、笠縫東学区の集町内会で町役員、住民会議・まちづくり委員会・各種団体のメンバーや子どもたちが参加して散在するごみの回収がなされました。



本取り組みを通して心のふれあいを高め、住みよい生活環境は自らの手で作りあげていくものであるとの認識をより深め、地域美化、ごみの減量化への意織の高揚を図ることができました。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

不法投棄監視カメラが見守ります

昨年10月、地域環境部会の委員活動として、市内に数ヶ所設置されている「監視カメラ」の状況を見に行きました。「監視カメラ」を設置する事で、不法投棄が減少するなど、一定の効果も出ていることから、さらに設置を強化する意見も多くありました。ただ、今回視察した中には、どこに「監視カメラ」が設置されているのか、注意深く探さなければわからないところもありました。



不法投棄に対する抑止効果を最大限に発揮するには、「カメラが見ていますよ」というアナウンスが、ひと目でわかる事の方が良いように思われます。そのためには、カメラ本体の見せ方はもちろんの事、看板等の設置の方法もひと工夫が必要ではないかと感じました。いずれにしても、地域の環境を大切にいただいている市民の皆さんに代わって、常時、「見守ってくれるカメラ」の存在は今後も頼りになりそうです。

緊急告知!

ごみ収集中にごみ収集車が全焼

平成29年12月11日(月)の午前、破碎ごみ類を収集していたごみ収集車の荷台から発火する事故が発生し、ごみ収集車が全焼、公園のフェンスが一部延焼しました。

消防署による調査の結果、発火原因の特定には至りませんでした。燃えたごみの中からカセットガスボンベ等が発見されました。火災の程度や状況によっては、ごみ収集車の運転手や作業員の生命に危険が及ぶとともに、住宅に延焼する可能性もあります。

発火の恐れがあるスプレー缶、カセットガスボンベ、アウトドア用ガス缶、ライター等につきましては、**必ず中身を使い切ったうえで、正しい分別でお出しください。**



正しい分別は **草津市 ごみ分別ブック** **検索** で検索!

食品ロスをなくそう！第2回エコレシピコンテスト

「処方箋」が語源の「レシピ」が料理用語になったのは、1740年、江戸幕府8代将軍徳川吉宗の頃とされています。今回も人の健康にやさしく、無駄の少ない作品が寄せられました。皆様のご応募ありがとうございました。

見事、最優秀賞を受賞されましたレシピをご紹介しますので、是非ともご家庭で作ってみてください。



最優秀賞者 石田 久美子さん

入賞者 木村 裕子さん、山形 香里さん、岡本 恵子さん

最優秀賞レシピ

れんこんと愛彩菜のシャキシャキホットサラダ



材料 (2人前) :
 れんこん …… 5cm程度
 愛彩菜 …… 2分の1袋
 ベーコン …… 2枚
 酒 …… 大さじ2
 しょうゆ、マヨネーズ…大さじ1
 黒こしょう …… 少々

作り方 :

- ① れんこんはよく洗い、皮のまま7～8mm角の棒状に切り、水にさらす。
- ② 愛彩菜は軸の部分5cm、葉は3cmに切る。
- ③ フライパンで1cm幅に切ったベーコンを炒め、れんこんを加えて炒める。脂がまわったら、酒を加えてフライパンに蓋をし、2～3分蒸す。
- ④ 蓋をとり、しょうゆ、愛彩菜の軸と葉の半分を加えてさらに炒め、最後にマヨネーズを入れてざっと和える。
- ⑤ お皿に愛彩菜の残りの葉を盛り、④をのせ、黒こしょうをふる。

料理の説明 : れんこんは皮が気にならないので、おかずにそのまま気軽に使います。シャキシャキ仲間の愛彩菜との相性はバツグン、美味しい音がしますよ。温かいうちでも冷めても、もちろんおいしいです。

講評 あっという間に出来上がり、よく噛むことで歯によいおかずです。エコな工夫として、「愛彩菜は下茹で不要」「レンコンを皮付きで使用」「フライパンのふたを用いて蒸し煮」の三点に加え、地産地消の材料を使用していることもポイントです。ぜひお試しください。

昨年度大好評だった親子エコレシピ料理教室を開催いたします

募集

できるだけ生ごみを出さず、水やガスなど限りある資源を上手に使うって、地球環境にやさしくて楽しい料理をお子さんと一緒に作りませんか？

- 日 時 平成30年3月10日(土) 午前10時から午後1時まで
- 場 所 草津市立さわやか保健センター 3階栄養指導室(草津三丁目13番30号)
- 対 象 者 市内在住または在学・在勤の小学生と保護者の方
- 定 員 12組24名(先着順) 申込期間2月15日(木)～3月2日(金)
- 費 用 1組1,000円(材料費として)
- メニュー れんこんと愛彩菜のシャキシャキホットサラダ(鶏肉バージョン)、フルーツ寒天など
- 持 ち 物 エプロン、三角巾、ハンドタオル2枚、マスク、水筒、筆記用具
- 申し込み方法 住所・氏名・年齢・電話番号を、電話、はがき、FAX、Eメールで、



〒525-8588 ごみ問題を考える草津市民会議事務局(草津市役所1階、ごみ減量推進課内、
 ☎: 561-2346、FAX: 561-2479、E-Mail: genryo@city.kusatsu.lg.jp)へお申込みください。

お米が自由に買えない「配給」という時代がありました。食材豊富で自由に買える今に感謝。

「リサイクル」「ごみ減量」を広める活動を一緒にしませんか。詳しくは事務局までお問い合わせください。



「ごみ問題を考える草津市民会議 会員研修会」では、ごみ問題についての正しい知識の習得と自らの啓発意識を高めるため、去る平成29年12月8日(金)に16名で廃蛍光灯および廃乾電池の処理を行なう野村興産(株)の工場を訪問しました。野村興産(株)は、創業以来、水銀に関する技術を基盤とし、法律に基づいて全国の自治体や企業、大学から排出される廃蛍光灯や廃乾電池等を資源として無駄なくリサイクルされている日本で唯一の水銀リサイクル処理企業です。研修当日は、まず、映像を使った説明を受け、その後、工場内を見学しました。

草津市役所西玄関付近に、家庭で不要になった蛍光灯や乾電池の集積場所があります。集められた廃蛍光灯や廃乾電池は、草津市が処理をしています。私も何回か利用したことはありますが、どのように処理されているかは知りませんでした。



「ごみ問題を考える草津市民会議 会員研修会」 廃蛍光灯および廃乾電池の 処理工場見学

野村興産株式会社・関西工場



事務局

「ごみジャーナル第44号についてのご意見、ご感想をお気軽に左記までお寄せください。」
TEL (077) 561-2346
FAX (077) 561-2479
E-Mail: genyo@city.kusatsu.lg.jp
〒525-8588
草津市草津三丁目13-30
草津市役所「ごみ減量推進課内」
「ごみ問題を考える草津市民会議」
広報委員会

【広報委員】

- ・松村 幸子・深尾 順一・山本 正行
- ・川瀬 善行・今井 修・谷 国男
- ・太田 信一・油布 輝義・山口 尚孝

編集後記

大量生産、大量消費時代の今は、飽食の時代とも言われ、多くの食品、美味しい食べ物が自由に食べられる時代である。「食べものは命」であるとも言われる。

今日、フードバンクのシステムを立ち上げ、無駄なく有効に食べ物を再配分しようとする考えが始まっている。

草津市が取り組む3010運動十と共に、食べ物の無駄を無くすことが大切である。

各学区のふれあいまつり等に 参加しました!

ごみ問題を考える草津市民会議では「イベントへの積極的出席」を一つの活動指針とし、昨年10月から11月にかけて各地で開催された「ふれあいまつり」等に参加しました。ごみの分別の啓発活動として、「リサイクル射的」を出展。子どもたちや親子づれの参加があり、楽しんでいただきながら啓発ができました。

